

2020年12月16日

学生の皆さんへ

※BCCにて送信しています

学長 小林 清 一  
(危機管理委員長)

#### 年末年始、帰省等での飲食の注意喚起について

2020年12月15日に本学学生1名が新型コロナウイルスに感染したことが新たに判明しました。

学生の皆さんは、今後、クリスマス、年末年始、帰省などで飲食の機会が多くなることと  
思います。北海道では全体での新型コロナウイルスの感染者は減少せず、特に旭川市は基幹  
病院に感染者が多数発生し、医療崩壊という状況になっています。このことは、旭川市の特  
有な問題ではなく、北海道内のどの地域でも起きうる可能性があります。また、札幌市にお  
いても、特別措置法に基づいて新型コロナウイルス感染症の警戒ステージ「4」相当が継続  
し、集中対策期間（札幌市と他地域との往来の自粛等）も延長され、決して安心できる状況  
ではありません。

学生の皆さんは、日常の基本的な感染防止対策（マスクの着用、手指の消毒、三密の回避、  
定期的な換気）は守り、特に年末年始、帰省等での飲食におけるマスクを外しての会話は飛  
沫感染の最大の要因となりますので、十分注意をお願いします。

将来、保健医療専門職者を目指す皆さんの一人ひとりの責任ある行動が地域の医療を守  
ることにつながりますので、ご協力をお願いします。

以上